

## ツチカメムシ

2011年の忘年会はまたしてもカルルス温泉のホテル岩井でした。2008年にも訪れていますので馴染んでおります。宴前会、宴会および二次会でアルコール過剰摂取の状態でしたが、5時に目覚めて朝風呂を楽しみました。浴場のアルミサッシに1匹のカメムシが止まっていた。ツチカメムシでした。捕まえて部屋の洗面台の白をバックに撮影した映像をご覧ください。



カメムシ達は独特の臭気を発しますので素手で触りたくありませんが、捕まえてタオルが入っていたビニール袋に入れ、部屋の洗面台に持ち込みました。ピントが甘々ですが、ごらんの通りどってことない地味なカメムシです。カメムシたちは成虫で越冬しますので、雪の来るまえに冬籠りするために暖かい人家に侵入してきます。しばしば大発生して大群が押し寄せてくることがあります。掃除機で処理するしかありませんが、強烈な臭いが残り、厄介なのです。自然大好きでそれとの境界域に住宅を構える方は利点は多々ありますが、欠点としてカメムシたちの来襲もあることを覚悟しておかねばなりません。

ツチカメムシは小型で8mm程度の大きさでしかありません。分布は日本全土に及びますが、普段は名前のおり土の中にもぐって植物の根から養分を吸い取って生きています。北海道では落果したクズの実の養分も好むようです。ですから地面をはいつくばるかもぐるかしているの滅多なことではお目にかかれません。越冬しにくるこの機会にしか出会いにくい存在なのです。

協会の忘年会もこの会で10回目となりました。皆勤者の一人として感慨を覚えます。年々酒量が低下していますので、あと何度楽しく参加できるかをつい考えてしまいます。今回の参加者は20名。呑んで歌って話をして温泉に浸かるだけのことですが、毎回たいして代わり映えもしないのですが、楽しいひとときではあります。

